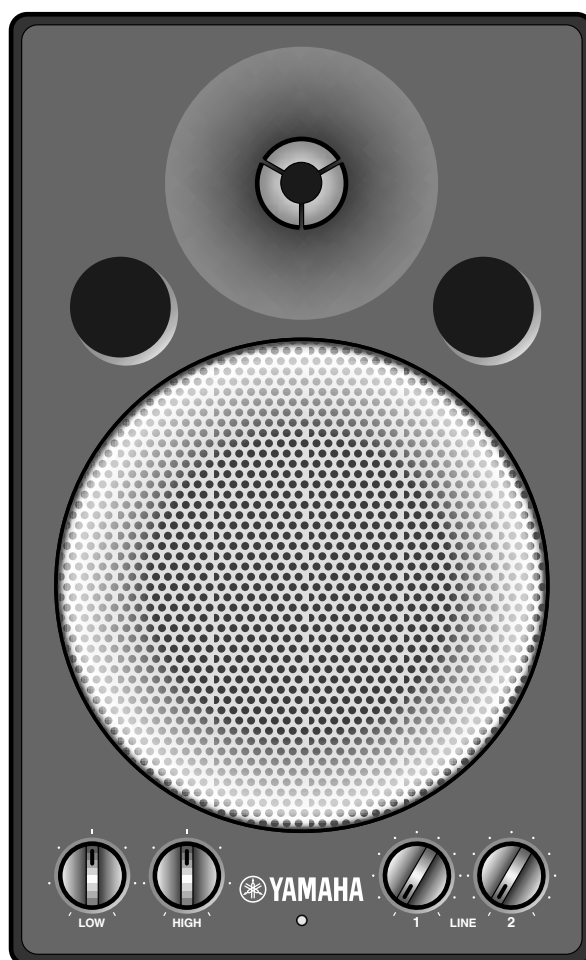




MONITOR SPEAKER

MSP3

取扱説明書



このたびは、ヤマハモニター・スピーカー MSP3 をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。MSP3 は、コンパクトなバスレフ式キャビネットに10cm コーンスピーカー、2.2cm ドームスピーカーを採用した2ウェイ方式のパワースピーカーで、その忠実な再現性はホームレコーディング等パーソナルユースから本格的プロユースまで幅広くお使いいただけます。MSP3 の優れた機能を十分に発揮させるとともに、末永くご愛用いただくために、この取扱説明書をご使用の前に必ずお読みください。お読みになったあとは保証書とともに保管してください。

！安全上のご注意 —安全にお使いいただくため—

安全にお使いいただくため、ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みください。
またお読みになったあと、いつでも見られるところに必ず保存してください。

絵表示 この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

-  : 注意(危険・警告を含む)を促す事項
 : 決しておこなってはいけない禁止事項
 : 必ずおこなっていただく強制事項

！警告

この欄に記載されている事項を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

設置されるとき	
 ● この機器はAC100V専用です。それ以外の電源(AC200V、船舶の直流電源など)では使用しないでください。火災・感電の原因となります。 ● この機器に水が入ったり、機器がぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天・降雪時や海岸・水辺での使用はとくにご注意ください。 ● 電源コードの上に重い物をのせないでください。コードに傷が付くと、火災・感電の原因となります。とくに、敷物などで覆われたコードに気付かず、重い物を載せたり、コードが本機の下敷きになることのないよう、十分にご注意ください。	●  雷が鳴りだしたら、早めに機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ●  落雷のおそれがあるとき、電源プラグが接続されたままならば、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。 ●  この機器の裏ぶたやカバーは絶対に外さないでください。感電の原因になります。内部の点検・整備・修理が必要と思われるときは、販売店にご依頼ください。
ご使用になるとき	
 ● この機器のポートに金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり落としこんだりしないでください。火災・感電の原因となります。とくに、お子様のいるご家庭ではご注意ください。 ● この機器の上に水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ったりすると、火災・感電の原因になります。 ● 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因になります。	●  断線・芯線の露出など、電源コードが傷んだら、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●  煙が出る、変なにおいや音がするなどの異常がみとめられたときや、内部に水などの異物が入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのあと、販売店にご連絡ください。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
 ● この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。	●  万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

注意

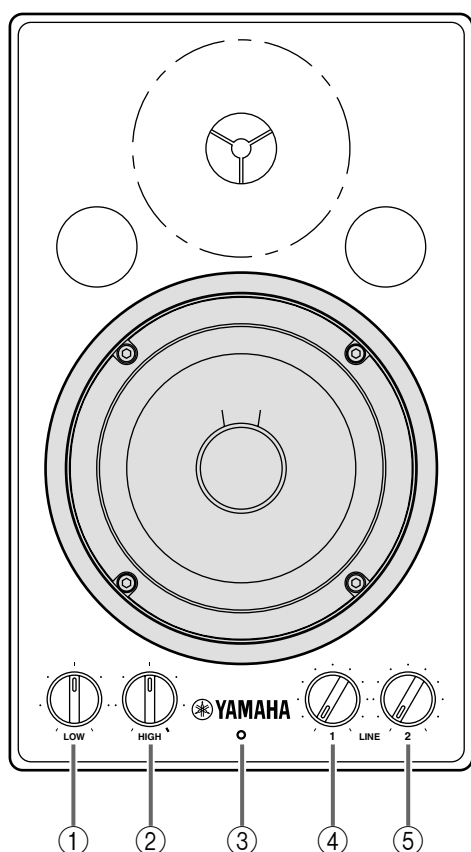
この欄に記載されている事項を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生したりする可能性があります。

設置されるとき	
 - 火災・感電やけがなどを避けるため、次のような場所には置かないでください。 - 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所。 - ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所。 - 窓を締め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所。 湿気やほこりの多い場所。 電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因になることがあります。 - 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。必ずプラグを持ってください。コードを引っ張ると、電源コードが傷ついて、火災・感電の原因となることがあります。 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。	 機器を移動する場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
ご使用になるとき	
 - 楽器・オーディオ機器などを接続する場合は、接続するすべての機器の電源を切ってください。それぞれの機器の取扱説明書に従い、指定のコードを使用して接続してください。 電源を入れる前に音量(ボリューム)を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。	 - スピーカーを、不快に感じるほどの大音量では使用しないでください。大きな音を長い時間または習慣的に聴くと、聴覚障害の原因になります。 - スピーカーを音がひずんだ状態では、使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
 オーディオラックなどに入れるときは、放熱をよくするために、壁や他の機器との間に隙間をとってください。隙間の大きさは、側面では10cm、背面では20cm、天面では30cm以上必要です。さらにラックの背面を開放するか、もしくはラックの背面に相当の通風孔を開けてください。放熱が不十分だと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。	 旅行などで、長期間この機器をご使用にならないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントからぬいてください。火災の原因となることがあります。
お手入れについて	
 机や台の上に置いただけの状態で使用するスピーカーシステムは、自身の振動によってわずかに移動し、ついには落下してけがや故障の原因となることがあります。そのような、台上に置いただけで使用するシステムは、すべり止めなどで動かないように固定するとともに、ときどき位置を確認してください。	 お手入れの際は、安全のため、電源プラグをコンセントからぬいてください。感電の原因となることがあります。

！ 使用上のご注意 — 正しくお使いいただくため —

コネクターの極性について	設置されるとき
◆ XLRタイプコネクターのピン配列は次のとおりです。 1: シールド (GND)、2: ホット (+)、3: コールド (-) これは、IEC60268規格に基づいています。	◆ このスピーカーは防磁型ですが、近くのディスプレイに色ムラを生じたときは、少し離してください。
	携帯電話への影響について
	◆ この機器のすぐ近くで携帯電話などを使用すると、機器にノイズが入ることがあります。そのようなときは、少し離れた場所で電話をしてください。

フロントパネル、リアパネル



① LOWコントロール

低音域を調整します。基準周波数100Hzで0 ～ ±3dBの範囲で調整します。ツマミが12時の位置でフラットな特性となり右に回すとブースト、左に回すとカットします。

② HIGHコントロール

高音域を調整します。基準周波数10kHzで0 ～ ±3dBの範囲で調整します。ツマミが12時の位置でフラットな特性となり右に回すとブースト、左に回すとカットします。

③ パワーインジケータ

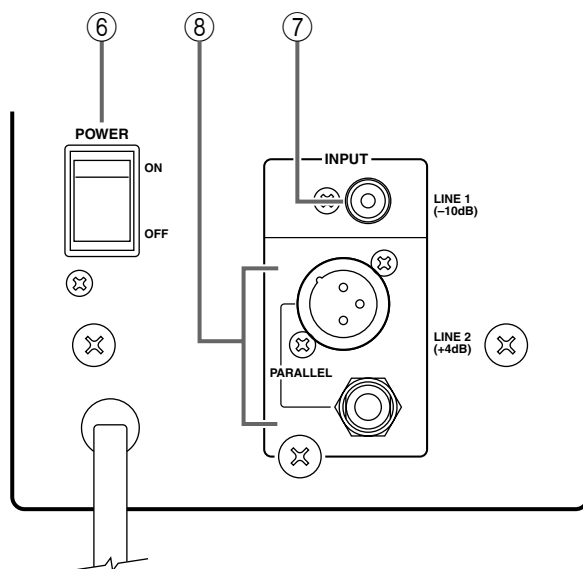
リアパネルのPOWERスイッチ(⑥)をオンにすると点灯します。

④ LINE 1 レベルコントロール

リアパネルのINPUT LINE 1 端子(⑦)に入力された信号の音量レベルを調整します。左に回すと音量が小さくなり、右に回すと音量が大きくなります。

⑤ LINE 2 レベルコントロール

リアパネルのINPUT LINE 2 端子(⑧)に入力された信号の音量レベルを調整します。左に回すと音量が小さくなり、右に回すと音量が大きくなります。



⑥ POWER スイッチ

MSP3の電源をオン、オフするスイッチです。オンにするとパワーインジケータ(③)が緑色に点灯します。

⑦ INPUT LINE 1 端子

RCAピンジャックに対応する入力端子です。

⑧ INPUT LINE 2 端子

ミキサーなどのラインレベルの信号を入力するバランス型端子です。XLR-3-31タイプコネクタとTRS型フォンジャックに対応しています。

仕様

● 総合仕様

形式 2ウェイ バスレフ型 パワー
ド・スピーカー
クロスオーバー周波数 4kHz
再生周波数帯域 65Hz ~ 22kHz
最大出力音圧レベル 98dB (軸上1m)
最大外形寸法(W×H×D) .. 144×236×167mm
重量 4.4kg
防磁仕様 EIAJ

● スピーカー部

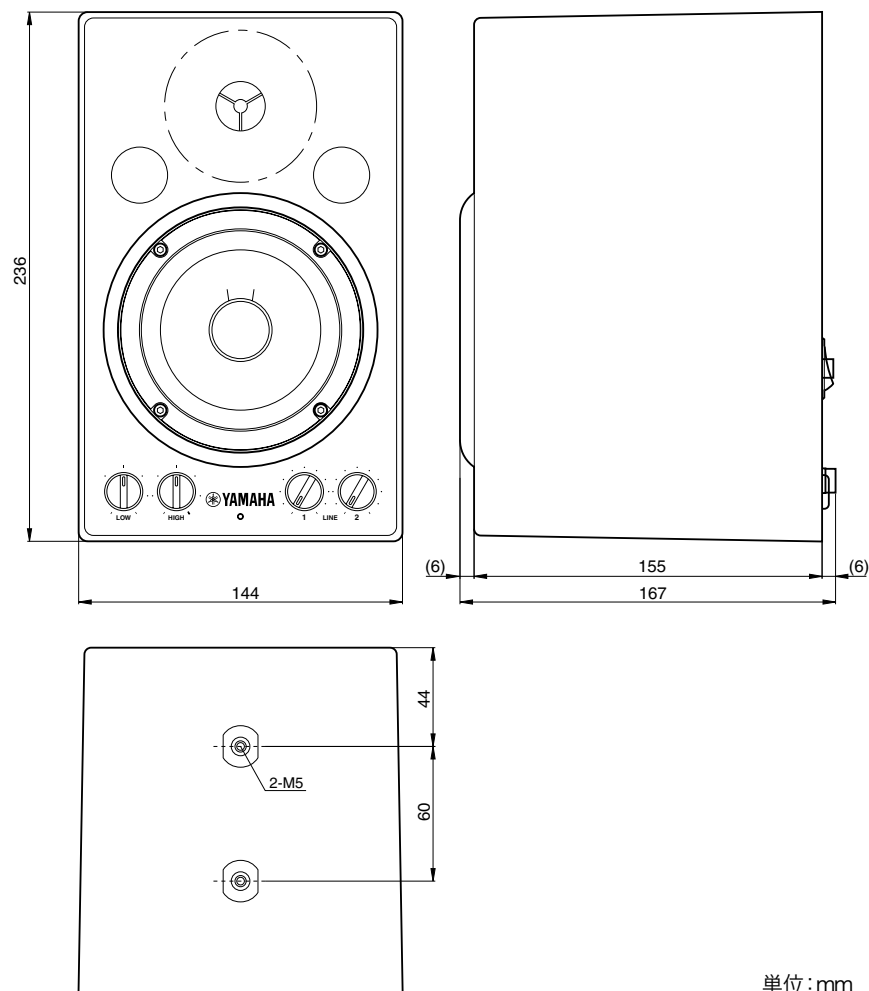
スピーカーユニット
LF: 10cmコーン(4Ω、防磁型)、
HF: 2.2cmドーム(4Ω、防磁型)
エンクロージャー
方式: バスレフ型

● アンプ部

定格最大出力 20W
入力感度/インピーダンス
LINE 1: -10dB/10kΩ (RCAピン、アンバランス)
LINE 2: +4dB/10kΩ (XLR、Phone共にバランス)
レベルコントロール
LINE 1
LINE 2
トーンコントロール
HIGH
LOW
パワーインジケータ 緑色LED
電源 AC100V、50/60Hz
消費電力 20W
オプション BWS20-190 (天井吊り
用/壁掛け用ブラケット)

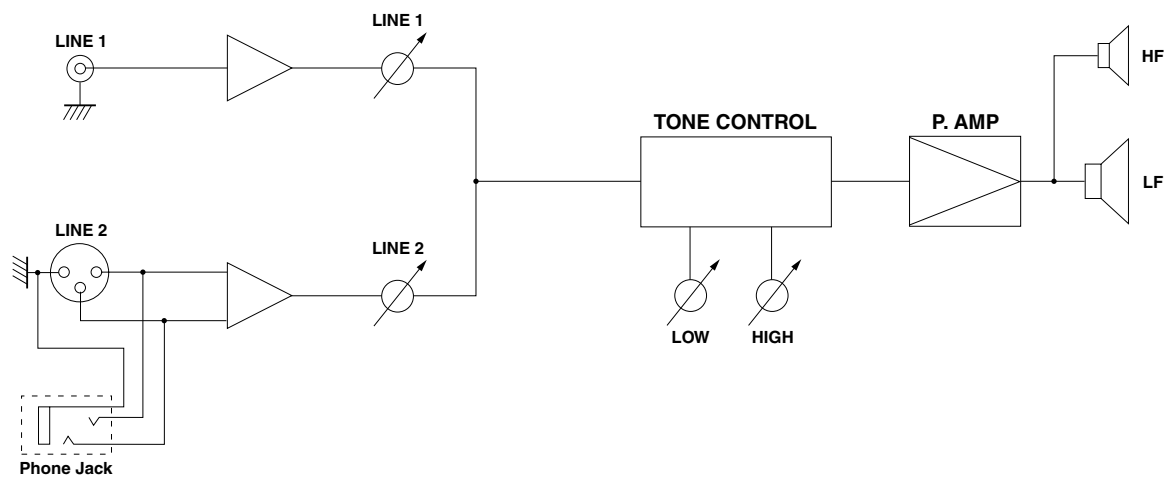
仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

寸法図

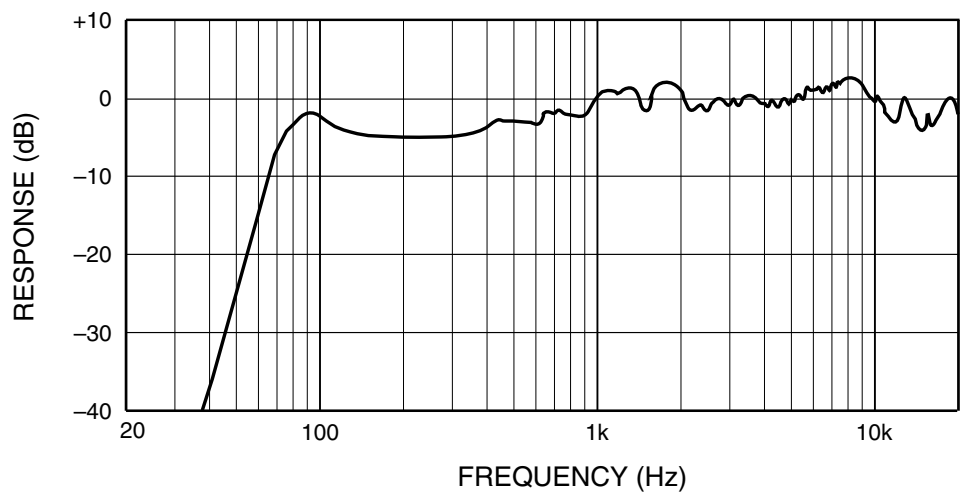


単位:mm

ブロックダイアグラム



特性図



アフターサービス

お問い合わせ窓口

お問い合わせや修理のご依頼は、お買い上げ店、または次のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

●機能や取り扱いに関するお問い合わせ

ヤマハ・プロオーディオ・インフォメーションセンター



0570-050-808

※ 固定電話は全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は **03-5488-5447**

受付時間 月曜日～金曜日 11:00 ～ 17:00
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く)

オンラインサポート <https://jp.yamaha.com/support/>

●修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター



0570-012-808

※ 固定電話は全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は **053-460-4830**

FAX 03-5762-2125 東日本 (北海道/東北/関東/甲信越/東海)
06-6649-9340 西日本 (北陸/近畿/四国/中国/九州/沖縄)

修理品お持込み窓口

東日本サービスセンター

〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1

京浜トラックターミナル内14号棟A-5F

FAX 03-5762-2125

西日本サービスセンター

〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中1丁目13-17

ナンバ辻本ビル7F

FAX 06-6649-9340

受付時間

月曜日～金曜日 10:00 ～ 17:00

(土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く)

●販売元

(株)ヤマハミュージックジャパン PA 営業部

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町41-12

KDX 箱崎ビル

保証と修理について

保証と修理についての詳細は下記のとおりです。

●保証書

本製品には保証書が付属されています。購入を証明する書類(レシート、売買契約書、納品書など)とあわせて、大切に保管してください。

●保証期間と期間中の修理

保証書をご覧ください。保証書記載内容に基づいて修理させていただきます。お客様に製品を持ち込んでいただくか、サービスマンが出張修理にお伺いするのかは、製品ごとに定められています。

●保証期間経過後の修理

ご要望により有料にて修理させていただきます。使用時間や使用環境などで劣化する下記の有寿命部品などは、消耗劣化に応じて交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。

有寿命部品

フェーダー、ボリューム、スイッチ、接続端子など

●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造終了後8年です。

●修理のご依頼

本書をもう一度お読みいただき、接続や設定などをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

●損害に対する責任

本製品(搭載プログラムを含む)のご使用により、お客様に生じた損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、そのほかの特別損失や逸失利益)については、当社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

Yamaha Pro Audio global website
<http://www.yamahaproaudio.com/>

Yamaha Downloads
<https://download.yamaha.com/>

Manual Development Group
© Yamaha Corporation

Published 03/2020 YJMO-W-A0
R0 1 IP 8

Printed in China